



かししょうみやくりゅう

下肢静脈瘤の治療（硬化療法）

当院では開院以来、下肢静脈瘤の治療を行なっています。下肢静脈瘤は、下肢の静脈がコブのようにふくれるもの、網の目状・クモの巣状のものなどがあります。①美容的な面②だるい・重い・むくみ・足のつりなどの症状③ひどくなると、皮膚の炎症や潰瘍、血栓を伴う。など受診のきっかけは様々ですが、放置すると徐々に悪化するため気になった時点で受診されるのが良いと思われま

す。治療は、①弾性ストッキングにて圧迫して悪化を防ぐ。②下肢静脈瘤硬化療法③病状によって、高位結紮術（局所麻酔で血管をしばります）を、硬化療法より前に行います。まずは悩まず受診してください。

治療は、①弾性ストッキングにて圧迫して悪化を防ぐ。②下肢静脈瘤硬化療法③病状によって、高位結紮術（局所麻酔で血管をしばります）を、硬化療法より前に行います。まずは悩まず受診してください。

医療法人社団 広徳会

細川医院

外科・整形外科・胃腸科

	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00							
12:00	○	○	○	○	○	○	
16:30	○	○	○		○		
19:00							

神戸市北区道場町日下部1844

☎078-951-0200 <http://kotokukai.jp/>

Dr. 細川の

よるず医療情報

シリーズ小手術④

vol.55



じかく

痔核の手術と痔核硬化療法（ALTA）その1

肛門部は、静脈が網目状に発達して、クッションの役割をしています。

内痔核（俗称・イボ痔）は、便秘など過剰な腹圧がかかる事などで、うっ血して（また、最近では動脈から静脈へ直接流入している事が考えられています）静脈の網目状のものがふくれあがったものです。そして、出血や脱肛（痔核がとび出したもの）が起ってきます。

治療は、内服薬・坐薬・

軟膏などを使いますが、それでも良くならない症状の強いものは手術を行います。手術には、切っ

て治す手術と注射による手術（硬化療法）があります。当院にて、痔核の治療

【薬物治療・手術（根治手術）・硬化療法（四段階注射法・シオン注・ALTA）】を行っています。ですので、ご相談ください。次回は手術・痔核硬化治療を詳しく述べます。

医療法人社団 広徳会

細川医院
外科・整形外科・胃腸科

	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00							
12:00	○	○	○	○	○	○	
16:30							
19:00	○	○	○		○		

神戸市北区道場町日下部1844

☎078-951-0200 <http://kotokukai.jp/>

シリーズ小手術⑤

vol.55



痔核硬化療法（ジオン

一つの痔核の4つの部分

注ⅡALTAⅡ四段階注

に分けて注射するので

射法）は現在、東神戸病

「四段階注射法」と

院に勤務されている高村

寿雄先生が中国より導入

され、日本で進歩発展し

たものです。平成16年よ

り薬剤（商品名ジオン注）

が承認されました。内痔

核に対して手術に匹敵す

る治療効果があり、現在

では手術（結紮切除術）

とともに、痔核治療の両

輪となっています。「ジ

オン注」は「硫酸アルミニ

ウムカリウム水和物」と

「タンニン酸」が主成分

で、その頭文字をとって

「ALTA」とも言います。